



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2025.1.8(No.3228)
週報 No.23

ロータリーはステージ・
みんなが輝く!

第2560地区ガバナー／南雲博文
会 長／渡辺良一
会長エレクト／柳取崇之(クラブ奉仕A)
副 会 長／西山徳芳
幹 事／船越良則
S A A／落合孝夫
会 計／小林吾郎
直前会長／吉井直樹
会長ノミニ／小林吾郎(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:57名中43名
(名誉会員 高橋一夫さん含む)
■先々週出席率:85.71%

【ゲスト】

・三条市長 滝沢 亮 様

【ビジター】

・米山記念奨学生 胡湘榕さん

【先週のメイクアップ】

[12.19] いからしの里サンタクロース訪問へ

・渡辺良一さん、 船越良則さん、
・野水靖之さん、 松永一義さん、
・杉山幸英さん、 中林順一さん

[12.19] 三条東RCへ

・丸山行彦さん、 石橋育於さん、
・小越憲泰さん、 成田秀雄さん、
・萩根澤隆雄さん

[12.19] 三条RACへ

・高橋俊樹さん

[12.20] 吉田RCへ

・相場弘介さん

[12.23] 三条南RCへ

・石橋育於さん、 田久保良さん

[12.24] 三条北RCへ

・石橋育於さん、 小越憲泰さん、
・中村和彦さん、 高橋俊樹さん

[12.26] 三条東RCへ

・小越憲泰さん、 丸山行彦さん、
・田久保良さん、 中村和彦さん、
・相場弘介さん



「元日 袴腰山より下田郷を望む」

会長挨拶

渡辺良一 会長



皆さん明けましておめでとうございます。

昨年は元日に能登半島地震、航空機事故に始まる年明けでしたが、今年は非常に穏やかな年明けを迎えることができました。

さらに、真田広之主演の〔SHOGUN〕がゴールデン・グローブ賞のテレビドラマ部門で4冠を受賞しました。

また、松山英樹がPGA今季開幕戦ザ・セントリーで通算11勝目を挙げ、なんと35アンダーの快記録を達成しました。

本日の話題をお話いたします。

毎年の事ですが、年度の前半にほとんどの行事が行われ、後半は比較的穏やかなクラブ運営が出来るようになっているのですが、今年は新竹城中RCの来日、友好クラブの調印と言う大きなヤマはありますが穏やかなクラブ運営が出来るものと願っております。

そこで、新年でもありますので残り6カ月に対しての思いをお話いたします。

年度の初めに
会長方針として

「Rotary for myself ～私にとってのロータリー。
そしてロータリーを楽しむ！」

クラブ目標

1. 明るい例会！楽しい企画で出席率の向上を図る。
2. 先輩の皆さんにクラブの歴史を語ってもらう機会を設ける。
3. 四つのテストにのっとり奉仕を実践しよう。
4. 杉山ガバナー補佐への全面的支援・第四分区IMの成功。
5. 70周年プロジェクトの取り組み。

クラブ目標のIMの成功・70周年プロジェクトと皆様のご協力により無事終わることが出来ました。奉仕の実践は日々のロータリー活動の中で一つ一つ積み重ねていくしかありません。

皆さんにお願いしたいのは、出席率向上をどうにかご協力していただきたい。メイクアップ、記帳を大いに利用していただき出席率を向上していただきたいと思います。

先輩の皆さんにクラブの歴史を語ってもらう、これはやはり卓話で語っていただくのが最善かと思えますので、早川プログラム委員長よろしくお願いたします。

そして、会長方針で掲げた

「Rotary for myself ～私にとってのロータリー。
そしてロータリーを楽しむ！」

自分自身のロータリーについて、一度ゆっくりとお考えいただきたいと思います。

先日、花角知事が今年の1文字として「実」を発表していました。そこで三条クラブの会長としての今年の1文字を考えました。「楽」です！

残り6か月、楽しいロータリーを目指していきたいと思います。

皆様のお力を得て最後まで突っ走ろうと思います。よろしくお願いいたします。



米山記念奨学生の胡湘榕さん

幹事報告

船越良則 幹事



◎2025年1月のロータリーレートは、1ドル157円です。

◎南雲ガバナー事務所より

「ガバナー月信 1月号発行のお知らせ」

◎いからしの里 五十嵐園長より

「サンタクロース訪問及びクリスマスプレゼントの御礼」

◎長久の家 鈴木所長より 「もち代寄付金の御礼」

◎三条ローターアクトクラブより

「1月第一例会（新年会）のご案内」

日 時 1月9日（木） 19：30～

会 場 越前屋ホテル

◎第4分区杉山ガバナー補佐より

「第4分区会長・幹事会のご案内」

日 時 1月22日（水） 18：30～

会 場 越前屋ホテル

◎佐渡南RCより 「創立50周年記念式典のご案内」

日 時 5月24日（土） 正午より

会 場 [記念式典] アミューズメント佐渡
[祝 賀 会] 旅館浦島

ニコニコBOX

高橋一夫 名誉会員

今年もよろしくお願いいたします。

渡辺良一 会長

明けましておめでとうございます。

残り半年よろしくお願いいたします。滝沢市長卓話よろしくお願いいたします。

高橋 司さん

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

荻根澤隆雄さん

昨年は多くの幸をいただきました。本年もどうかよろしくお願いいたしますと共に皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

五十嵐晋三さん

新年おめでとうございます。穏やかな世になることを祈ります。

滝沢市長卓話ご苦勞様です。高橋名誉会員、歓迎申し上げます。

齋藤弘文さん

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

滝沢市長様、元旦マラソンお見事です。

杉山幸英さん

謹賀新年、本年もよろしくお願いたします。

重山直明さん

明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって良い一年でありますように！

滝沢市長、本日の新春例会よろしくお願いたします。

吉井直樹さん

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えられることをうれしく思います。今年はずっと平穏な年明けで良かったです。一年無事に過ごしたいですね。

菊池 渉さん

新年おめでとうございます。大雪になりませんように！

野崎喜一郎さん

誕生日（1月1日）に小学生の孫娘2人がケーキを作ってくれました。74歳にして初めてでした。

大変美味しかったです。

中林順一さん

明けましておめでとうございます。

新年早々腰が出ました。腰が曲がっています。

船越良則さん、 渡部 宏さん、 松永一義さん、
歸山 肇さん、 嘉瀬一洋さん、 野水靖之さん、
佐野勝榮さん、 落合孝夫さん、 丸山行彦さん、
梨本次郎さん、 長谷川正美さん、 小林吾郎さん、
早川滝徳さん、 小越憲泰さん、 齊藤真澄さん、
明田川賢一さん、 飯塚一樹さん、 清水泰生さん、
中村友昭さん、 柳取崇之さん、 中村和彦さん、
石橋育於さん、 高橋俊樹さん、 安達俊明さん、
山田富義さん、 五十嵐博宣さん、 松永隆夫さん、
白倉徳幸さん

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

滝沢市長様、本日は卓話ありがとうございます。

1月8日分 ￥ 54,000
今年度累計 ￥691,000

「新春例会」卓話



三条市長 滝沢 亮 様

あけましておめでとうございます。

今年も新春例会にお招きいただき、卓話の機会をいただきありがとうございます。

1 市立大学の学生が巣立ちます

今年の春、三条市立大学の第1期生がいよいよ社会に巣立ちます。卒業予定者74人のうち、就職希望者が62人、そのうち燕三条エリアの企業に就職予定の学生は9人となっています。

この9人という人数、みなさんはどのようにお感じでしょうか？十分多いと感じますでしょうか？少ないと感じますでしょうか？それとも1期目としてはまずまずとお感じでしょうか？

あるメガバンクが初任給を30万円に上げるという報道が年明け早々ありました。それをこの地域全体でやることは容易ではないですが、今回、1期目の学生たちの就職活動の話聞いてみて、この地域でも採用力アップのためにまだまだやれることがあるとわかりました。次の3点をお伝えします。

①動き出しを早く

今の大学3年生は、遅くとも夏休みになるとインターンシップを開始し、就職活動をスタートさせます。首都圏の企業はそれに合わせて採用スケジュールを組んでおります。私たちが政府の原則ルール（原則スケジュール）を丁寧に守っていたら乗り遅れてしまいます。

ここでいう「インターンシップ」とは三条市立大学の「産学連携実習」とは別物です。ですので、市立大学の学生たちが産学連携実習以外にも複数の企業と接触を持っている前提で、私たちが積極的に学生たちにアプローチをかけていく必要があります。

②情報発信・情報提供の充実

首都圏企業は、就活支援サイト、就職支援システムでの企業情報の発信を充実させています。三条市立大学では就職支援システム「キャリアスUC」を用いていますので、ぜひとも求人票の登録をお願いします。産学連携実習の提携先企業に限定されません。

今の若者は、コスパ、タイパ（タイムパフォーマンス）意識が強く、2～3社だけしか就職活動をせず、内定をもらったらすぐに決める傾向があるとのこと

です。以前のように、何十社からも内定をもらったことをステータスにしません。ですので、学生たちに早くから注目してもらうためには、充実した情報発信が必須になります。

③謙遜は不要です

今の若者に対して企業側は、たとえば「うちの中小なんで…」といった謙遜は不要です。小さいのであれば「小さいけど〇〇の技術が光っているので、ぜひ若い人たちでさらに磨いてほしい」だったり「人数が少ない分、裁量が大きいからすぐに社会人として成長できるよ」だったり積極的にアピールしてください。

三条市では、この地域の産業の持続可能性の前提となる人材確保のために、学校関係者と企業との交流会、専門学校での企業説明会、高校生の企業見学会などを行っています。昨年からは「三条みらい人材会議」も開始して、地域全体として「人」への着目を深めています。ぜひともさまざまな機会にご参加をお願いしますし、三条市への要望がありましたらお申し付けください。

2 三条市の教育環境

三条市立大学の話をしたので、市内の小学校から高校までの教育環境の話をする。

三条市で今の20歳くらいの方たちは1学年約900人いますが、2023年生まれが約400人で、20年で半分弱となりました。特に私の生まれ育った下田地域では、39歳である私の学年全体で約170人だったのが、最近産まれてくる子どもは1年で30人ほどです。

このような状況もあり、2024年9月から「三条市未来の学校検討委員会」を立ち上げ、小学校の統廃合の検討を始めています。

この「未来の学校検討委員会」の検討対象は小学校だけですが、いずれ中学校の話も出てくるかと思いません。市内に9つの中学校があります。400人÷9校=45人。それが3学年ですので135人です。全校生徒135人の中学校を9つ残すのがよいのかどうかという話が出てくるかと思いません。

また、県は公立高校の統廃合の話を進めています。昨年12月には中央公民館で説明会もありました。三条市にも4つの県立高校があります。高校が県の管轄だからといって受け身で県の出す案を待つのではなく、私たちが主体的にあり方を考えたいうえで県に提案、要望する必要があると考えています。

小学校から大学までの教育環境を一丸になって考え、前に進めていくことが三条市のさらなる発展につながると信じています。難しい課題ですがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。



次週例会 1月22日

「外部卓話」
三条商工会議所会頭 兼古耕一様

次々週例会 1月29日

「外部卓話」
すいみいはうすところと発達ケア相談室
臨床心理士・公認心理士 佐藤浩平様
およぐペンギンご意見おまとめ係 竹石幸織様

